

第14回 東北私立高等学校テニス大会 団体初優勝！

春休み中の3月26・27日、宮城県仙台市の川内テニスコートで、「第14回東北私立高等学校テニス大会」が開催されました。この大会は、東北地方（宮城県・山形県・青森県・岩手県・福島県）の強豪校に加え、招待校として関東地区より、獨協埼玉高校と幸福の科学学園高校が参加しました。

第1日目は、「予選リーグ戦」が行われ、以下のような結果でした。

- ① 幸福の科学学園高校 ③-0 宮城学院高校（宮城）
- ② 幸福の科学学園高校 ③-0 千葉学園高校（青森）
- ③ 幸福の科学学園高校 ②-1 山本学園高校（山形）
- ④ 幸福の科学学園高校 ③-0 東陵高校（宮城）

⇒この結果、予選リーグ1位で、決勝リーグに進出！

第2日目は、「決勝リーグ戦」（1日目の予選リーグの結果の1・2位校が対戦）が行われました。

- ① 幸福の科学学園高校 ③-0 福島成蹊高校（福島）
- ② 幸福の科学学園高校 ③-0 獨協埼玉高校（埼玉）
- ③ 幸福の科学学園高校 ②-1 盛岡白百合高校（岩手）
- ④ 幸福の科学学園高校 ②-1 聖愛高校（宮城）

⇒この結果、全勝で、優勝決定！！

この大会では、チームのエース瀬古が怪我のため、出場できない中、新高校1年生である小林直央・野口若菜の新戦力の活躍もあり、接戦をものにして、優勝することができました。東北での試合は、初めてでしたが、その戦いぶりやマナーの良さが他校の方からも高い評価をいただきました。4月から始まる「関東予選大会」（4月11・12・29日）や「インターハイ予選大会」（5月23・24・31日）に自信をもって臨むきっかけになる大会でした。

